



SUSE、革新的オープンソースの提供、事業拡大、 エンタープライズ顧客へのコミットメントを通じてモメンタムを加速

SUSE は大手投資会社の EQT による買収を控えて独立企業として体制を確立へ

VANCOUVER、British Columbia (オープンソースサミット) | 8月29日

SUSE は、オープンソースソフトウェアのパイオニア企業として、25 年以上にわたり数万の顧客にエンタープライズグレードのソフトウェアを提供してきました。そして今、SUSE は 独立企業* として企業経営の次の段階への準備を進めており、新たな市場セグメントでのプレゼンスを拡大しながら、コア製品、新興ソリューション、コミュニティおよびパートナーによるモメンタムを加速しています。 ソフトウェア定義型インフラストラクチャ (SDI)、アプリケーションデリバリー、クラウド技術におけるオープンソースの革新と専門知識を活用することで、SUSE は企業のデジタルトランスフォーメーションをこれまで以上に力強くリードしていきます。

SUSE の CEO であるニルス・ブラウクマン (Nils Brauckmann) は次のように述べています。

「SUSE は何十年もの間、2 つのシンプルな原則を守ることで発展してまいりました。お客様の声に耳を傾けること、そして、お客様のために革新し変化することです。SUSE は成長軌道に乗っており、組織や技術の獲得を通じて拡大しています。この「構築と買収」の成長モデルは、お客様に対する価値を継続的に創造し、事業の売上高と純益の両方で持続的な成長を促進します。事業が拡大しても、SUSE はこれまでどおりオープンなオープンソース企業であることにコミットし続けます。ここでいうオープンとは、コードだけでなくお客様に提供する選択の自由を指しています」

SUSE が柔軟性を高めていくために投資し、Linux ベンダーからクラウド、ソフトウェア定義型インフラストラクチャ、およびアプリケーションデリバリーソリューション企業へと進化したことにより、パートナーやお客様の要求に継続的に対応できることでモメンタムが生み出され、収益性の高い成長がもたらされました。組織が成長し、競争し、生き残るためには、より機敏で経済的に効率化する必要に迫られており、デジタルトランスフォーメーションを実現するには、デジタル資産、情報、および膨大な革新的ソフトウェアを活用する必要があります。SUSE は、Linux の伝統を基盤として構築され、優れたサービスとサポートによって支えられたオープンソースソリューションを適用し保護するため、パートナーやコミュニティのエコシステムと連携しています。オープンソースや Linux 上に構築されているこれらの新興インフラストラクチャ技術は、お客様に新たなレベルの自由度と柔軟性をもたらします。

調査会社 451 Research の首席アナリストジェイ・ライマン (Jay Lyman) 氏は次のように述べています。「過去数年間、SUSE はストレージ、クラウド、コンテナ、アプリケーションデリバリーなどの新しい分野にポートフォリオを拡大してきました。SUSE は新たな独立と、スウェーデンの未公開株式投資会社 (PE) である EQT Partners からの支持を基に、中立かつ包括的なハイブリッドクラウドプラットフォームの市場ニーズに応えていきます。このハイブリッドクラウドは、複数のパブリッククラウドとプライベートクラウド、および SUSE Linux Enterprise 15などを統合するオンプレミスインフラストラクチャをサポートしています」

確立された市場や新興市場における SUSE のリーダーシップは世界的に認められており、その顧客には世界 10 大航空宇宙企業のうちの 9 社、世界最大級の自動車メーカー 10 社、世界 5 大銀行の 4 行、世界最大規模のスーパーコンピュータの半数、および Fortune Global 50 の企業の 80%が含まれています。さらに、[Linux 上で実行されているすべての SAP アプリケーション](#)の 70%が SUSE Linux Enterprise 上で稼動しています。これには、[SAP HANA 導入](#)の 90%以上が含まれます。SUSE は、メインフレーム Linux 市場を創造し、17 年以上にわたってリードしています。

IBM Systems ISV エコシステム技術開発 & サポート担当バイスプレジデントのキャシー・ベネット (Kathy Bennett) 氏は次のように語っています。「IBM は、Linux Foundation の創立メンバーとして、重要な Open Source Initiative において SUSE と協力しています。この協業作業には、SUSE Linux Enterprise Server を、IBM Z、LinuxOne、Power Systems などの IBM プラットフォームに最適化されたエンタープライズグレードのオペレーティングシステムとしてフルサポートした形で推進することが含まれています。IBM Power Systems 上の SAP HANA サポート、Z アーキテクチャー上の KVM、IBMz/VM のクラウドとコンテナベース技術のサポートと統合の共同作業により、お客様のオープンソースプラットフォームの導入を加速します」

HPE のプラットフォームソフトウェアのハイブリッド IT 担当バイスプレジデントであるスコット・ファーランド (Scott Farrand) 氏は次のように述べています。「HPE は、IT 業界全体でオープンソースおよびオープンスタンダードの取り組みを強化することにコミットしています。当社は 15 年以上この分野に取り組んでおり、特に Linux に注力してきました。Linux、OpenStack やその他のプロジェクトでの SUSE と当社の継続的な共同作業により、価値あるオープンソースベースのソリューションが市場に提供されています」

その他、これまでに SUSE ビジネスのモメンタムを形成してきたマイルストーンには、次のものが含まれます。

- 2018年4月30日に期末を迎えたSUSEの下半期決算では、売上は1億8,290万ドルで、

前年同期比で約17%増加しており好調を持続しています。下期の調整後EBITDAは、5,600万ドルで前年同期比23%増でした。

- SUSEの従業員数は2017年8月以来約20%増加し、現時点で約1,400人に達しています。これは、エンジニアリングおよびカスタマーサービス部門に多額の投資を行った結果によります。
- 今年SUSEが発表した革新的なソフトウェア定義型インフラストラクチャとアプリケーションデリバリーソリューションには次のものが含まれます。Container-as-a-ServiceアプリケーションのKubernetes管理を備えた[SUSE CaaS Platform3](#)、[Cloud Foundry](#)と[Kubernetes](#)の技術によりクラウドネイティブのPlatform-as-a-Serviceアプリケーションを管理する[SUSE Cloud Application Platform](#)、プロダクションレディのプライベートクラウド向け[SUSE OpenStack Cloud 8](#)、ソフトウェア定義型エンタープライズストレージ用の[SUSE Enterprise Storage 5](#)、インフラストラクチャ管理用の[SUSE Manager 3.2](#)、プラットフォームソリューションの[SUSE Linux Enterprise 15](#)ファミリー。
- SUSEは、[Amazon Web Services](#)、[Google Cloud](#)、[IBM Cloud](#)、[Microsoft Azure](#)などを含め、代表的なパブリッククラウドプロバイダーとのパートナーシップを拡大しました。
- 2013 年以来、SUSE ソフトウェアは 10,700 を超えるパートナーアプリケーションと、7,600 のハードウェアシステムでの動作が保証されています。
- 質の高いサービスとカスタマーエンゲージメントを確保するために、SUSE の従業員の半数以上が開発とサポートに注力しています。SUSE のお客様の 90%が SUSE エンジニアの対応に満足されており、お客様の 3 分の 2 が SUSE のエンジニアに満点のスコアを付けています。
- SUSE のオープンソースソフトウェアとコミュニティへのコミットをベースに、現在 100 以上のオープンソースプロジェクトが進行しており、さらに増加中です。SUSE は 10 以上のオープンソース組織の創設メンバーであり、以下を含む多くの組織の取締役会に代表者を送り込んでいます。Open Stack Foundation、Linux Foundation、Cloud Foundry Foundation、CNCF、OPNFV（Linux Foundation 傘下のプロジェクト）、Open Mainframe、OpenHPC。

Cloud Native Computing Foundation のエグゼクティブディレクターであるダン・コーン（Dan Kohn）氏は次のように述べています。「私が 2006 年に Linux Foundation に携わる

以前から、SUSE はすでにアクティブで創造的でオープンなメンバーでした。私は、SUSE が CNCF の初期から参画して Kubernetes 認定プログラムの制定に取り組んでくれたことに特に感謝しています。また、SUSE が高品質で信頼性の高い、使いやすいソリューションを提供し、企業に革新性と相互運用性をもたらすことを継続的にコミットしていることに謝意を表します」

SUSEについて

SUSEは、オープンソースソフトウェアのパイオニア企業であり、信頼性の高いソフトウェア定義型のインフラストラクチャとアプリケーション配信ソリューションを提供することで、企業のコントロール能力と柔軟性を高めています。その卓越したエンジニアリング能力、圧倒的品質のサービス、他の追随を許さないパートナーエコシステムは、25年以上の歴史を誇り、これに裏打ちされた製品とサポートは、顧客企業が複雑な要素を管理し、コストを削減し、自信を持ってミッションクリティカルサービスを提供できるよう支援しています。また、長期的な関係を構築することで、現在および将来にわたり、顧客が成功する上で欠くことのできない、より高度なイノベーションの開発・提供を実現しています。詳細についてはwww.suse.comをご覧ください。

* 2018年8月の株主による Micro Focus SUSE 事業部の EQT Partners への 25 億 3500 万ドルでの売却が承認されたことを受けて、慣習規制当局の承認ののち、この取引は 2019 年第 1 四半期に完了すると見込まれております。

###

著作権 2018 年 SUSE LLC。不許複製。SUSE および SUSE のロゴは、米国およびその他の国における SUSE LLC の登録商標です。すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

【本件に関する報道関係の方のお問い合わせ】
ノベル株式会社 SUSE 事業部 広報代理
クレアブ株式会社 担当：宮津
TEL：03-5404-0640 Email：suse@kreab.com